

チャペル週報

なぜなら、わたしたちは、
人が義とされるのは律法の行いによるのではなく、
信仰によると考えるからです。
(ローマの信徒への手紙 3:28)



2007.10.29 ~ 11.9 No.17
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

10月29日 月)	神 服 部 賢 治 (神4) 経 舟 木 讓 (宗教主事)
10月30日 火)	院 神 田 健 次 (神学部教授) 神 音楽チャペル バロックアンサンブル 文 田 淵 結 (宗教主事) 社 いのちを考える 山本栄一 (経済学部教授) 法 林 巖 雄 (日本基督教団蒲田教会牧師) 経 舟 木 讓 (宗教主事) 商 地 道 正 行 (商学部教授) 総 国連研修セミナー 総合政策学部学生
10月31日 水)	神 宗教改革記念日 土井 健司 (神学部教授) 社 いのちを考える 浅野 仁 (社会学部教授) 法 中 村 信 雄 (神学研究科科目等履修生) 経 音楽チャペル バロックアンサンブル 商 藤 野 真 子 (商学部准教授) 理 「天知る・地知る・我知る」小林昭雄 (名誉教授) 総 Joseph DeChicchis (総合政策学部教授)
11月6日 火)	院 木ノ脇 悦 郎 (神学部教授) 神 磯 貝 曉 成 (初等部部长予定者) 文 田 淵 結 (宗教主事) 社 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 法 栗 林 輝 夫 (宗教主事) 経 人間を考える 中川慎二 (経済学部准教授) 商 中 道 基 夫 (宗教主事代行) 総 豊 田 伸 (三田YMCA主事)
11月7日 水)	神 木 原 桂 二 (M2) 社 English Chapel Alan Brady (社会学部教授) 法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師) 経 人間を考える 市川文彦 (経済学部准教授) 商 音楽チャペル 関西学院バロックアンサンブル 理 学 生 礼 拝 理工学部 聖書研究部 総 久保田 哲 夫 (総合政策学部教授)
11月8日 木)	神 林 昌 利 (M2) 文 ハ ビ タ ッ ト (Habitat for Humanity) によるチャペル 法 栗 林 輝 夫 (宗教主事) 経 音楽チャペル ハンドベルクワイア 商 English Chapel Richard Stinson (宣教師) 総 音楽チャペル 関西学院バロックアンサンブル
11月9日 金)	神 音楽チャペル トーンチャイム隊 文 English Chapel Andreas Rusterholz (宣教師) 社 小笠原 由 乃 (社4) 経 舟 木 讓 (宗教主事) 理 「想いでのウイーン少年合唱団」松木真一 (宗教主事)

何のために、誰のために「改革」を行うのか 宗教改革記念日に想う

水 野 隆 一

マルティン・ルターがヴィッテンベルク城の扉に、贖宥状（免罪符）の有効性について公開討論をするための「95箇条の提題」を張り出したのが、1517年10月31日。ルター自身は神学上の議論をするつもりだったのが、結局、この議論は、プロテスタント教会が生まれるきっかけとなった。そのため、プロテスタント教会では、10月31日を「宗教改革記念日」として祝っている。

しかし、キリスト教内部の改革やキリスト教精神から社会を改革しようとした運動は、これだけではない。アメリカのルター派教会（Evangelical Lutheran Church）の礼拝書を見ると、次のような人々が「改革者」として名前を上げられている。キリスト教内部の改革者としては、アシジのフランチェスコ（13世紀の修道士）、ジョンとチャールズのウェスレー兄弟（18世紀イギリスで、関西学院のルーツとなるメソジスト運動を起こした）など。社会の改革に寄与した人としては、フローレンス・ナイチンゲール（近代看護教育の創始者）、マーティン・ルーサー・キング・ジュニア（黒人解放運動の指導者）、賀川豊彦（生協運動の創始者）など。

もちろん、これらの人々の改革や運動に誤りなどなかったとは言えるわけではない。それぞれの時代や社会の制約もあったし、当人自身の限界もあった。その意味で、その働きは客観的に評価されなければならない。

それでも、彼らの動機が純粹であったことは認めなければならないだろう。彼らの出発点となったのは、社会や組織のかかえる矛盾と、そのために苦しんでいる人との出会いであった。その人たちのために何かを「しなければならぬ」と感じ、それを自分の課題としたのだ。そこには具体的な「誰かのために」という姿勢があった。だからこそ、彼らの改革は後代にも影響を与えるものとして残っていったのだと思う。

翻って、現代の私たちの社会を見ると、色んな局面で「改革」が求められている。しかし、ともすると、改革すること自体が目的となってしまうたり、あるいは、「生き残り」が目的になってしまうりする危うさを秘めているように思えてならない。私たちの変化が本物の「改革」となるために、「誰のために」「何のために」行われているのかを常に問い続け、必要ならば軌道修正もしなければならない。

宗教改革記念日を祝うなかで、「改革」のあり方について考え直してみたい。
（神学部教授）

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
11月9日(金) 商学部のために 新倉貴士
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於 宗教主事室

第173回ランバス演奏会

レアール リコーダーアンサンブル コンサート

と き：11月6日（火）17時30分開演（17時開場）

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

<入場無料>

主 催：関西学院宗教センター

“Real”（レアール）について

本学応援団総部吹奏楽部の卒業生が中心になって1997年に結成されたアンサンブルです。バロックヴァイオリン、チェロ、フルート、パンフルート、パイプオルガン、チェンバロ等多彩な編成で様々な時代、様々なジャンルの音楽を演奏いたします。また、プロの演奏家として、平井誠氏（ヴァイオリン）を迎え常にレベルの高い演奏を目指しています。

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）切手部の活動に協力し使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎月第2水曜・第4金曜にチャペルアワーを開催しています。

11/14（水）18:00～18:20 1405教室

【メッセージ】水曜日 樋口 進（宗教センター宗教主事）

金曜日 田淵 結（大学宗教主事）

関西学院会館の日曜礼拝

毎月第二・第四日曜日（午前10時～11時）関西学院会館ベーツチャペルで教職員・学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いるパイリンガルの形式。どなたでも参加出来ますのでどうぞお越しください。

11月11日、25日